

# 創作オペラ「天生」プレコンサート

# 水口聰 & 大村博美 デュオコンサート

飛騨には貴重な財産がある。  
自然、文化、そして人々。

この三つが結集して新たな物語が歩き出しました。

## Program

- ◆第一部◆  
ブッチャーニ オペラ「蝶々夫人」より  
ヴェルディ オペラ「オテロ」より ほか
- ◆第二部◆  
創作オペラ「天生」より

※曲目・内容は変更になる場合があります。



2014.1.19 [sun] open 13:30 / start 14:00

photo K.Miura

## 飛騨市文化交流センター スピリットガーデンホール

全席指定 一般 3,000円(ガーデンメイト2,500円) / 高校生以下 1,500円(4歳以上有料)

※4才未満のお子様のご入場・ご同伴はご遠慮ください。

みんなで割引 2枚目から500円引き(1枚目3,000円、2枚目2,500円、3枚目以降2,000円)。※飛騨市文化交流センター窓口のみでの取り扱いとなり、複数枚一括購入の場合にだけ適用となります。

○ガーデンメイト先行発売 11月22日(金) 10:00 ~ 飛騨市文化交流センター窓口のみ ○一般発売 11月24日(日) 10:00 ~ 各プレイガイドにて  
前売券販売所 ■飛騨市文化交流センター 0577-73-0180 ■船津座 0578-83-0151 ■高山市民文化会館 0577-33-8333 ■チケットぴあ[P-コード 217-143] 0570-02-9999

## info 飛騨市文化交流センター

岐阜県飛騨市古川町若宮2-1-63 (JR飛騨古川駅より徒歩2分)  
TEL 0577-73-0180 FAX 0577-73-0185

[主催]飛騨市／飛騨市文化交流センター指定管理者NPO法人ひだ文化村 [後援]飛騨市教育委員会 [助成]財団法人地域創造

# 創作オペラ「天生」について

白川郷と飛騨河合を結ぶ「天生峠」、泉鏡花の小説「高野聖」や東山魁夷画伯の「山雲」にも影響を与えたこの地を舞台に新作オペラが着々と創られています。

春、雪に閉ざされた長い冬を耐え、木々が一斉に芽吹く。

夏、陽の光のなか短い夏を謳歌するように、鳥たちがさえずる。

秋、艶やかな着物をまとい祝宴を楽しむかのように、山が色づく。

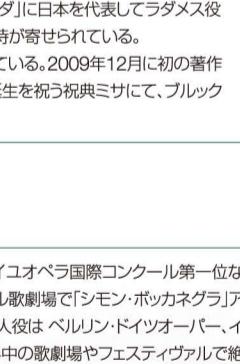
冬、人も寄せ付けない厳しさのなか春を迎える準備が始まっている。

天生の森の懐の深さとその神秘性、そこに棲んでいる生き物たち、魔物か妖精か、人をとりこにし、

人の心をも変えてしまうような自然の力、常世(とこよ)と現世(うつしよ)、愛と憎悪、すべてを優しく

包み込む天生の地から生まれる物語。平成27年1月本公演。

## 水口聰 テノール



武蔵野音楽大学卒、同大学院修了。ウィーン国立音楽大学を邦人初、全員一致の首席で卒業のため、オーストリア文部大臣賞受賞。1988年ミラノ国際コンクール第1位、ホセ・カラース賞、マリオ・デル・モナコ賞及び多数のコンクールで受賞。ウィーン国立歌劇場「リゴレット」にリートンとしてデビュー。その後世界的に貴重なテノール・リコ・スピントに転向。ヨーロッパ各地の歌劇場やコンセルトハウス、ウィーン楽友協会大ホール、ドイツ国内を始め、スイス、フランス、ルクセンブルク、ベルギー、オランダなど各地の歌劇場から客演契約を受け、「トゥーランドット」「トスカ」「カルメン」他20の主役で成功を収める。バーンスタイン、アバド、ゼッフィーリ、ブルゾン、ヌッチなど著名なアーチストと共に演じた。各地で「圧倒的な声の威力と緊張感を高揚させる演技を兼備した素晴らしい音楽性のある雄大なテノール」と評される。98年トライアン・グロサベスク国際声楽コンクール第1位グランプリ受賞。日本においてもオペラへの出演多数。新国立劇場への登場も多く、「アイーダ」ラダメス役、「運命の力」ドン・アルヴァーロ役、「トスカ」カヴァラドッシ役ほか多数出演。2009年びわ湖ホールのプロデュースによるオペラ「トゥーランドット」にカバヤ役で出演。最近では三鷹市と横浜みなとみらいの共同プロジェクト、沼尻竜典指揮・オペラ「道化師」コンサート形式で出演、喝采を浴びた。また2012年は、びわ湖ホール「タンホイザー」題名役、日中交正常化40周年記念オペラ「アイーダ」に日本を代表してラダメス役で出演するなど、目覚ましい活躍を続ける。近年、プロデューサーとしてコンサートの企画・キャスティングなどにも携わり、今後のプロデュース活動にも引き続き期待が寄せられている。

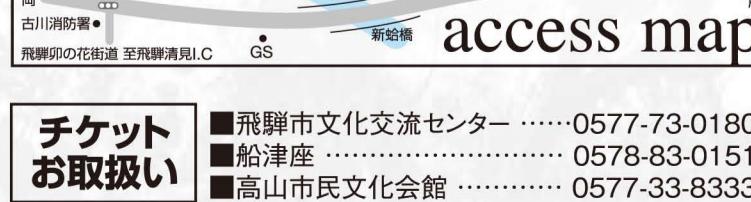
Nuova Eraより「ロック・オペラ「クロイソス」」のCDがある(シャンゼリゼ通りの録音に参加)。またEMIより「星は光りぬ」、EXTONより「ブリランテ」のCDが発売されている。2009年12月に初の著作「声の力で人生をもっとよくする!」を上梓。心もからだも元気になる書として注目されている。2013年3月にはウィーン聖シュテファン大聖堂における新ローマ法王誕生を祝う祝典ミサにて、ブリックナー「テ・デウム」のテノール・ソロに抜擢され、その模様はライブで全世界にラジオ中継された。大阪芸術大学大学院教授。在ウィーン。



## 大村 博美 ソプラノ

東京藝術大学卒、同大学院修了。イタリア留学を経てマルセイヨ国立オペラ研修所修了。マントヴァ国際コンクール最高位、マルセイヨオペラ国際コンクール第一位など、国際コンクールでの入賞・受賞歴多数。ローレンス国立歌劇場で「フィガロの結婚」伯爵夫人、「オテロ」テステモナ、モントリオール歌劇場で「シモン・ボッカネグラ」アメリア、「イル・トロヴァトーレ」レオノーラ、ローザンヌ歌劇場及びトゥーロン歌劇場で「ノルマ」タイトルロール等で出演。また蝶々夫人役はベルリン・ドイツオーパー、イースラエルオペラ(テルアビブ)、ワルシャワ国立歌劇場(ポーランド)、サヴォンリンナオペラフェスティヴァル(フィンランド)等々、世界中の歌劇場やフェスティヴァルで絶賛されており、2012年は同役でシドニーオペラハウスに出演。また、メリボルンでの公演は今春よりイギリス、スペイン、ドイツ、フランス、アメリカ、南アフリカなど世界各国の映画館で上映され、現在この「蝶々夫人」公演DVDが発売中。日本では二期会「椿姫」タイトルロール、新国立劇場の「蝶々夫人」タイトルロール、「ドンカルロ」エリザベッタ、「道化師」ネッダ、「カルメン」ミカエラなどで喝采を浴びている。2013年9月には神奈川県民ホールとびわ湖ホール共催の「ワルキューレ」にジークリンゲ役で出演。

コンサートの分野では、フランス国立管弦楽団と「真夏の夜の夢」、「エリス」(メンデルスゾーン)で、またロンドン交響楽団と「ハイドリクエム」(ブラームス)で共演する等、オラトリオ・コンサート歌手としても高い評価を受けており、日本では東京フィルハーモニー管弦楽団とのモーツアルト・ハ短調ミサ、ベートーヴェン第九、東京シティフィルハーモニック管弦楽団とのベートーヴェン・ミサ・ソレムニスなどに出演している。2014年春、再びシドニーオペラに、今度は新演出の「蝶々夫人」に招かれることが決まっており、オーストラリアメディアの注目を集めている。二期会会員。パリ近郊在住。



チケット  
お取扱い

■飛騨市文化交流センター ..... 0577-73-0180  
■船津座 ..... 0578-83-0151  
■高山市民文化会館 ..... 0577-33-8333

チケット  
ぴあ

TEL 0570-02-9999 (Pコード: 217-143)

お近くのチケットぴあスポット、ファミリーマート、サンクス、サークルKなど

飛騨市文化交流センター TEL 0577-73-0180 FAX 0577-73-0185